

お客様各位

2月商品状況のご案内

毎度お世話になり誠に有難うございます。
現在の状況をとりまとめましたのでご参考までにご報告させていただきます。

平成 23 年 2 月度分

状況 国内ではインフルエンザの発生が相次いでいます。1 例目が宮崎県佐土原町、2 例目が宮崎県新富町、3 例目が鹿児島県出水市、4 例目が愛知県豊橋市、5 例目が宮崎県都農町、6 例目が宮崎県川南町、7 例目が宮崎県延岡市です。

国内の主要産地である宮崎県、鹿児島県での発生のため、市場に対する影響は多大なものになっております。鹿児島県と宮崎県の国内プロイラーの処理羽数は国内市場全体の 40%を占めており、長引くようであれば、相場への影響は、相当深刻な状況になるとおもわれます。

また、そのような状況を受けて、ブラジル現地の 1~3 月交渉は、各社とも一気に成約に至っております。成約価格は、ブラジルモモニク 3,500~3,600 ドル/mt ブラジルモモ角 3,900~4,100 ドル/mt と前回より 15%アップと大幅な値上げになっております。

国内市況は、国内現物への引き合いが殺到しており、相場は急騰の状況です。商品状況としては各アイテムとも急激に在庫が減っております。

モモニク インフルエンザの発生、国産品の大幅なショート、先物価格の高値成約などを受けて、相場は急騰です。また、在庫は急激な引き合いに伴い各サイズとも在庫が品薄になっておりますので要注意です。特に 200/220 以下のサイズは品薄です。

キリミ サイズに関わらず、国内在庫はタイトな状況です。

ブラジル 1~3 月生産では、全体の 20%がキリミの製造になっております。人手不足の問題もあり、なかなか生産量が増えない状況です。インフルエンザ、先物の高値成約もあり、相場は急騰中です。在庫はすべてのサイズが品薄状態となっておりますししばらくはこの状態が続くと思われます。

レグ 日本向けの主要パッカーであるTYSON社は、アメリカ国内向けにラインを変更しており、量的な確保を出来ないことが懸念されており、相場は堅調に推移すると思われれます。

また、ここに来てインフルエンザの影響のためか、ジャンボレグへの引き合いが増えております。今後は一部レグミートが市場で出回ることが考えられます。

手羽先類など

手羽先は、インフルエンザの影響を受けて急激に引き合いが増えております。先々も入荷が少ない事を考えると要注意です。テバカハーフは、現地の人手不足の影響で生産が大幅に削減されております。現場の手羽先の不足を考えても、在庫は先々品薄が予想されます。